

1. 体裁

A4 サイズ、印字範囲[ヨコ 150mm×タテ 238mm (余白：上下左右全て 30mm)]、44 行×1 段/頁で執筆すること。本学会ホームページに掲載のテンプレート (MS-Word) を用いることを強く推奨する。

2. 原稿分量

- a) 審査用 Abstract : 2 ページ。必要に応じて、図表や参考文献等を記載すること。
- b) Short Paper : 4 または 5 ページ。
- c) Full Paper : 8 ページ以上 20 ページ以内。

3. 使用言語

- ・図表や参考文献等も含め、スペル・文法等に誤りのない英語で執筆すること。
- ・広く受け入れられたテクニカルタームを用いること。制度・政策・計画等の英訳は、必要に応じて、本文または補注等で説明を加えること。

4. 構成とレイアウト

4-1 構成

原則、本学会ホームページに掲載のテンプレート (MS-Word) を用いて、次の順で執筆すること。

- a) 審査用 Abstract : タイトル、著者名、研究の背景・目的、方法、分析結果、結論等。必要に応じて、図表の挿入、参考文献等を記載。所属と E-mail は 1 ページ目のフッターに記載。
- b) Short Paper : 1 ページ目に「タイトル、著者名、所属、Abstract (200words 程度)、Keywords (3~6 つ)、E-mail (フッター部分)」を、2 ページ目以降に「本文 (図表を含む)、謝辞・補注 (必要な場合)、参考文献等」。
- c) Full Paper : 1 ページ目に「タイトル、著者名、所属、Abstract (200words 程度)、Keywords (3~6 つ)、E-mail (フッター部分)」を、2 ページ目以降に「本文 (図表を含む)、謝辞・補注 (必要な場合)、参考文献等」を記載。

4-2 文字

・数式、図表中の文字を含め、半角英数字を用いること。機種依存文字を使用する場合は、文字化けする可能性があるので注意すること。なお、手書きは認めない。

[機種依存文字の例]

①②③④⑤ I II IIIIV V i ii iii iv v 等

4-3 タイトル

フォントは Times New Roman、文字の大きさは 14 ポイントを基本とし、中央揃えとすること。キャピタライゼーションは APA (American Psychological Association) スタイルに従うこと。

4-4 Abstract、Keywords、本文

- ・フォントは Times New Roman、文字の大きさは 10 ポイントを基本とし、本文は左右両端揃えとすること。
- ・章タイトルの文字の大きさや段落前後の間隔等の詳細は、テンプレートで確認すること。

4-5 図・表・写真

- ・表は、その上の中央に Table-1 のような番号とキャプションを、図・写真は、その下の中央にそれぞれ Figure-2、Photo-3 のような番号とキャプションを記載すること。
- ・既往研究・報告等から図表・写真等を引用または転載する場合は、その出典を必ず明記すること。使用した図表・写真等において問題が生じた場合は、著者がその責任を負うものとする。

4-6 補注、参考文献

- ・補注を必要とする場合は、(1)、(2)、…(n)の記号で本文該当箇所に上付きで示し、参考文献リストの前にまとめて掲載すること。
- ・参考文献は APA スタイルに準拠し、アルファベット順で記載すること。ただし、日本語等の非英語文献で、英語の書誌情報がない場合は、書誌情報を著者が英訳し、英語と原語の書誌情報を併記すること。
- ・既往研究・報告等から文章、データ、図表等を引用または転載する場合は、参考文献に必ず記載すること。
- ・フォントは Times New Roman、文字の大きさは 10 ポイントとする。

5. 提出

必ず PDF 形式で提出すること。ただし、Short Paper または Full Paper は PDF 変換前のファイル (MS-Word 推奨) の提出を求める場合がある。

[お問い合わせ]

公益社団法人日本都市計画学会 国際委員会 ICAPPS2024 係

E-Mail: icapps@cpij.or.jp / URL: <https://www.cpij.or.jp/>